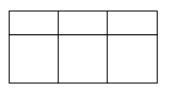
Project No.20251019

銀行業務研修 第129回 収益管理・リスク管理入門コース



(関係部門へご回覧下さい)

# バーゼル規制の基礎(2026年版)

―国内基準行を対象に一(オンライン同時配信)

市場環境の先行きが見えず、物価高が続く環境下、金融機関は経営の健全性を確保しつつ、金融仲介機能を発揮することが一層重要になってきています。本コースでは、金融機関の健全性規制「バーゼル規制」のうち、国内基準が適用される預貯金取扱金融機関(地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農業協同組合など)を主対象として解説します。バーゼル規制がよくわからない、気をつけることは何かを理解したいという行職員を対象に、各種論点を整理したうえでわかりやすく講義します。バーゼル規制の基礎を学習したい預貯金取扱金融機関のリスク管理部門・財務部門の方々に向けたセミナーです。

※ご同業の方からのお申込みはお断りさせて頂く場合がございます。ご了承下さい。

開催日:2025年12月25日(木) (1日間)

会 場:第2ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

講 師: 静岡大学准教授 早稲田大学産業経営研究所研究員

早稲田大学博士(商学) 秋 山 盛 氏

主催:日本金融通信社 https://bunkup.nikkin.co.jp/

※上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後援:一般社団法人全国地方銀行協会

- 一般社団法人第二地方銀行協会
- 一般社団法人全国信用金庫協会
- 一般社団法人全国信用組合中央協会

## バーゼル規制の基礎―国内基準行を対象に―

カリキュラム 10:00~16:00 (9:30 受付開始)

#### 1. バーゼル規制の概要

・バーゼル規制の3つの柱/格付けについて

#### 2. 中核論点 (第1の柱・自己資本比率規制を中心に)

- ・国内基準行(主に標準的手法行)に適用する最終規則(改正告示)内容
- 信用リスクアセット
- 証券化エクスポージャー
- ・CVA リスク、マーケット・リスク、オペレーショナル・リスク

#### 3. その他の論点

・第2の柱以降に関して

#### 4. 事例紹介·質疑応答

- ・信用リスク削減方法の事例紹介
- 質疑応答

(昼食はご用意します)

#### 秋山 盛 氏 (静岡大学准教授・早稲田大学産業経営研究所研究員。早稲田大学博士 (商学))

日本長期信用銀行(現 SBI 新生銀行)、農林中央金庫、外資系投資銀行、みずほ銀行などで金融業務 (法人融資業務, リテールバンク本部業務, ストラクチャードファイナンス業務) を経験。

書籍:『サステナブル経営を実現する金融機関の管理会計:いま経営に必要な叡智とは』中央経済社(2022年3月刊行。単著),『サブスクリプションの収益管理と企業価値評価』金融財政事情研究会(2022年7月刊行。谷守正行編著・共著)

論文:「銀行内業務の集約・共通化による原価改善:原価企画的アプローチを視野においた考察」『原価計算研究』第43巻第1号,2019年、「地方銀行におけるサービス・リエンジニアリング:リテール業務でのミニ店舗展開からみた適用有効性」『商学研究科紀要』第90号,2020年、「わが国の金融機関におけるスループット会計の適用:金融オペレーションに着目した考察」『メルコ管理会計研究』第12号-I,2020年.

"A Study on Using Integrated Reports at Mega Banks: Characteristics as Information Sharing Support Tools Within the Organization," *Journal of Japanese Management*, Vol. 4, No. 2, 2020. ほか多数。

### FAX03-3261-4570 セミナー事務局まで

19

### 第129回 収益管理・リスク管理入門コース

### バーゼル規制の基礎 (2026年版)

	ホームペー	ジ用受講申込書(12月25日開	講)
貴社名			
听在地	Ŧ		
TEL		FAX	
Eメール		オンライン受講	( )
受付番号	参加者氏名	所属(部・課・グループ)	役職
		は、受講証・請求書・会場地図を郵送いたし はご連絡ください。	ます。
受講料	A:研究会会員価格	41,800円(本体価格38,00	0円)
	B:BUNKUP 会員価	各 4 4, 000円(本体価格40, 00	00円)
	C:後援団体会員価格	45, 100円(本体価格41, 00	0円)
	D:一般価格	48,400円(本体価格44,00	0円)
	日本金融通信社	<b>FAX03-3261-4570</b> まで。	
主:振込先釒			日本金融通信社
	日(できるだけご記		
- 選にへい	てのお願い		

#### 受講についてのお願い

- ①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁(枝番数字)を付記してください。 振込手数料は貴機関でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日一週間以内の受講キャンセルの場合、受講料の払い戻しはいたしません。
- ⑤講演中の録音・撮影ならびにパソコン・携帯電話の利用はご遠慮ください。
- ⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。
- ⑦オンライン受講の場合は、一人が1IDとなります。